

記載上の注意事項

(1) 履歴書（別紙様式1）

- ① 学歴欄には、高等学校卒業以降の学歴を記入し、卒業、修了、中途退学について明記すること。
- ② 学位名欄には、（ ）書きで授与された大学名を併記すること。
- ③ 職歴欄には、所属講座や診療科名等を記入し、退職、転勤、昇任について明記すること。
- ④ 加入学会欄には、学会名及び役職名並びに学会における認定医・専門医・指導医等を記入すること。
- ⑤ 記載内容を確認し、自筆署名をすること。

(2) 業績目録

A4判の用紙に以下の順序で記入すること。なお、業績には全てにわたる通し番号を付するものとする。

① 学術論文、症例報告、総説

次に掲げる区分により、英(欧)文論文、邦文論文の順で記載すること。

- (i) 学術論文：年代順に、通し番号、著者全員の氏名（英文の場合、名はイニシャル）、論文タイトル名、雑誌名、発行年（西暦）、巻、ページ（始めと終わり）の順で記載し、本人の名前にアンダーラインを引くこと。掲載前の論文については、掲載証明のあるものを除き記載しないこと。なお、掲載証明を添付すること。オンラインでのみ公表されている場合は、URLアドレスを記載すること。

【記載例】

1. Jurassic MM, Gibson G*, Orner MB, Wehler CJ, Jones JA, Cabral HJ. Topical fluoride effectiveness in high caries risk adults. J Dent Res. 2022;101:898-904.

- (ii) 症例報告：前記の「学術論文」に準じて記載すること。

- (iii) 総説：前記の「学術論文」に準じて記載すること。

② 著書

- (i) 編著書の場合：編著者名、発行年（西暦）、書名、発行社名、発行地、総ページ数を記載すること。
- (ii) 単行本への寄稿論文の場合：執筆者名、発行年（西暦）、論文タイトル名、著書名（編者名）、発行社名、発行地、掲載ページ（始めと終わり）を記載すること。
- (iii) 単行本として発刊された抄録集(proceedings)の場合：執筆者名、発行年（西暦）、論文タイトル名、著書名（編者名）、出版社名、発行地、記載ページ（始めと終わり）を記載すること。

③ 翻訳書

前記の「著書」に準じて記入のこと。ただし、原著の書名、著者名、発行所名、発行地名も併記すること。

④ 特許等の取得および出願状況

国内と国際の、ならびに特許取得済と出願中に分けて、発明等の名称・番号・発明者・登録日あるいは出願日を記載すること。

なお、① 学術論文、症例報告、総説の英(欧)文論文については、Impact Factor (IF)、被引用回数 (Citations: CI)等の集計のため、別紙様式2-1、2-2、2-3にもそれぞれ記入すること。その際、最新のIF（小数点以下第1位まで）、CIを記載すること。CIについてはWeb of Scienceより抽出したのものとする。

(3) 学会発表目録

2021～2026年度の学会発表目録を、A4判の用紙に、(A)特別講演、(B)シンポジウム、(C)宿題報告(指名報告)、及び(D)一般演題等に分けて記載すること。それぞれ年代順に通し番号を付け、発表者全員の氏名(英文の場合、名はイニシャル)、発表タイトル、学会名、発表年月日、開催地名を記載し、本人の名前にアンダーラインを引くこと。

(4) 主要学術論文の別刷

業績目録中の主要論文3編の番号に○印を付し、その別刷1部(コピー可)を添付すること。

(5) 病理診断報告書

自らが病理診断を行った頭頸部口腔領域の手術検体の病理診断報告書の写しは、マクロ写真と切出し図の写しを付けて、症例ごとにまとめて整理し、症例には通し番号を付すこと。同手術で術中迅速診断が行われた場合、その写しも付けること。

***申請書類に記載のある患者の個人情報マジック等で上塗りして必ず消してください。**

(6) これまでの研究・教育活動、病理診断業務の概要(A4判用紙 1500～2000字程度、1部)

(7) 着任後の研究と教育(学部および大学院教育)、病理診断業務に対する抱負(A4判用紙 1500～2000字程度、1部)

(8) 科学研究費補助金・各種研究助成金等外部資金の獲得・受領状況(別紙様式3)

- ① 2021～2026年度の獲得状況を直接経費、間接経費に分けて記載すること。
- ② 代表者としての獲得分については、研究分担者への配分金額も含めた総額を受領額として記載すること。
- ③ 分担者としての助成金については、分担者として助成金を単独で直接受領した場合のみ記載し、その分担金額を記載すること。

(9) 発表論文、外部資金獲得状況(別紙様式4)

- ① 現在までに発表した論文、獲得した外部資金について記載すること。
- ② h-indexについては、Scopus、Google Scholar、ResearchGateで示されるh-indexの数値は用いず、Web of Scienceの被引用数(CI)を基に算出された数値を用いること。

その他の留意事項

※ 選考過程中に応募を取り下げる場合には、以下の問い合わせ先にご連絡下さい。

(問い合わせ先)

大阪大学歯学研究科総務課人事係

TEL: 06-6879-2833

E-mail: si-soumu-jinji@office.osaka-u.ac.jp

【参考】

h-index (h指数) について

研究者の研究成果を定量化する指標の一つで、「発表した論文のうち、被引用数がh回以上ある論文がh本以上ある場合、これを満たす数値hがその研究者のh-indexとなる」とされています。

計算： 研究者（または論文集）がそれぞれ N 回以上引用されている N 本の論文を発表している場合、h-index は N になります。h-index は、Web of Science の被引用数データに基づきます。書籍や索引付けが行われていない情報源への引用は含まれません。h-index は、Web of Science Core Collectionの購読レベルと選択したタイムスパンに基づきます。

“Web of Science Core Collection: h-index とは” より